

高槻城公園芸術文化劇場 開館記念

ベートーヴェン 「第九」演奏会

中村滋延：交響詩「歴史幻想 たかつき」(新作初演)
L.v.ベートーヴェン：交響曲第9番「合唱付き」



指揮：石川征太郎



©Yuji Hori

ソプラノ：森 麻季



©Toru Hiraiwa

アルト：林 美智子



©大八木宏武(都立堂)

テノール：錦織 健



©武藤 卓

バリトン：平野 和



京都市交響楽団

©井上写真事務所 井上嘉和

合 唱／高槻城公園芸術文化劇場開館記念「第九」合唱団、びわ湖ホール声楽アンサンブル
合唱指導／内藤里美、谷本尚隆 練習ピアノ／村崎 愛

2023 5.7 (日) 15:00開演 (14:15開場) 高槻城公園芸術文化劇場 南館トリシマホール (1505席)
一般 5,000円 高槻文化友の会 4,500円 学生 1,000円 [全席指定]

発売日	高槻文化友の会		ネット会員(登録無料)		一般		便利な電子チケットサービスもございます	
	Web	窓口・電話	Web		Web・窓口・電話		発売初日の受付開始	Web・窓口 10:00～ 電話 14:00～
	1/26 (木)	2/2 (木)	2/2 (木)		2/9 (木)			

チケット発売場所 3月19日(日)まで……高槻現代劇場 文化ホール2F 〒569-0077 高槻市野見町2-33
3月21日(火・祝)から……高槻城公園芸術文化劇場 南館1F 〒569-0077 高槻市野見町6-8
TEL. 072-671-9999 (10:00～17:00 / 月曜休館 ※祝日の場合は翌日)

<https://www.takatsuki-bsj.jp/tat/>
主催：(公財)高槻市文化スポーツ振興事業団



※新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください。※未就学児の入場はご遠慮ください。※チケット完売の場合、当日券は販売しません。※団体割引(一般10枚以上)については、お問合せください。

プレイベントも開催!

指揮者と現代作曲家の語らい 〔お話〕石川征太郎、中村滋延

2023 4.16 (日) 15:00開演 (14:30開場) 高槻城公園芸術文化劇場 南館 太陽ファルマテックホール (205席) 500円 チケット発売日は「第九」演奏会と同日

ベートーヴェン「第九」演奏会

〔指揮〕石川征太郎 Ishikawa Seitaro

東京藝術大学音楽学部指揮科、ロベルト・シューマン音楽大学デュッセルドルフ指揮科卒業。藝大卒業時にアカンサス音楽賞受賞。2011、2012年度ロームミュージックファンデーション奨学生。第1回フェリックス・メンデルスゾーン国際指揮者コンクール第2位。ゲルハルト・ボッセ後任として神戸市室内管の指揮者を務める。ケルン放送管、ベルギッシュ・シンフォニカー、スイス・ボズヴィル・アンサンブル、読売日響、日本フィル、アンサンブル金沢等を指揮。指揮をハンス＝マルティン・シュナイト、リュウディガー・ボーン等に師事。



〔ソプラノ〕森 麻季 Mori Maki



日本を代表するオペラ歌手。東京藝術大学、同大学院、文化庁オペラ研修所修了後、ミラノとミュンヘンに留学。P. ドミンゴ世界オペラコンクールをはじめ、多数の国際コンクールに上位入賞。国内外の著名指揮者および主要オーケストラとの共演に加え、ドレスデン国立歌劇場《ばらの騎士》、トリノ王立歌劇場《ラ・ボエーム》に出演し、国際的な評価を高める。デビュー 20周年記念アルバム「至福の時～歌の翼に」をリリース(エイベックス・クラシックス)。2022年より国立音楽大学客員教授。ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞ホテルオーケストラ賞受賞。 https://twitter.com/makimori_sop

〔アルト〕林 美智子 Hayashi Michiko



東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。新国立劇場オペラ研修所第1期修了。文化庁派遣芸術家在外研修員としてミュンヘンに留学。2003年国際ミロプーロス声楽コンクール最高位、第5回ホテルオーケストラ音楽賞受賞。新国立劇場等を中心に数多くのオペラに出演、最近ではモーツァルトの歌劇ダポンテ三部作をプロデュースするなど人気、実力ともに日本を代表するメゾ・ソプラノ。CDは「地球はマルイゼ～武満徹：SONGS～」など3枚をリリース。大阪音楽大学特任准教授。 <https://hayashimichiko.themedia.jp/>

〔テノール〕錦織 健 Nishikiori Ken



国立音楽大学卒業。文化庁オペラ研修所第5期修了。文化庁在外研修員としてミラノに、また五島記念文化財団の留学生としてウィーンに留学。第17回ジロー・オペラ賞新人賞、第4回グローバル東敦子賞、第1回五島記念文化賞新人賞、第6回モービル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。1986年のデビュー以後、数多くのオペラ公演に出演、全国各地でリサイタルを行い、2002年よりオペラ・プロデュースも手掛ける。NHK紅白歌合戦への出演や、2012年より6年間NHK-FM[D]クラシックのパーソナリティーを務めるなど、幅広く活動している。

〔バリトン〕平野 和 Hirano Yasushi



最も注目されるバス・バリトンのひとり。日本大学芸術学部音楽学科を首席で卒業。ウィーン国立音楽大学声楽科修了、同大学院オペラ科を首席で卒業。末芳枝、R. ハンスマン、R. ホルに師事。2023年デビュー 15周年を迎える。グラーツ歌劇場専属歌手を経て、ウィーン・フォルクスオーパー専属歌手として約500公演に出演した。ウィーン楽友協会、ベルリン・フィルハーモニーなどで佐渡裕、N.アーノンクールら数々の著名指揮者の下ソリストを務めている。プレゲンツ音楽祭等に出演。 Twitter @ YasushiHirano

京都市交響楽団 City of Kyoto Symphony Orchestra



1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2015年、広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞、同年6月ヨーロッパ公演で成功を収めた。平成28年度地域文化功労者表彰、2017年「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞等を受賞。2020年4月、第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッドが就任。2023年4月からは第14代常任指揮者に沖澤のどかの就任が決定し、「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

〔作曲〕中村滋延 Nakamura Shigenobu



作曲家・九州大学名誉教授。1950年大阪生まれ高槻育ち。愛知県立芸術大学大学院及びミュンヘン音楽大学(DAADドイツ政府給費留学生)で学ぶ。日本音楽コンクール作曲部門、国際ガウデアムス作曲コンクール、日本交響楽振興財団作曲賞、ICMC(国際コンピュータ音楽会議)などの入選受賞多数。1997-98年ドイツ・カールスルーエZKM(メディア芸術研究所)滞在芸術家。2001-16年九州大学大学院芸術工学研究院(音響部門)教授。音楽や映像、メディア芸術に関する著述・論文・評論等の執筆も多い。2010年福岡市文化賞。

2023年3月 新劇場OPEN!



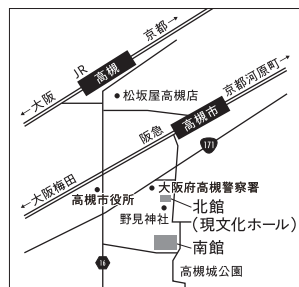
高槻城公園芸術文化劇場

〒569-0077 高槻市野見町6-8



- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)
年末年始(12月29日～1月3日) ※別途臨時休館あり
- 駐車場 約150台(地下2階・有料)、大型車駐車場2台(地上・有料)
営業時間 7:00～23:00(年中無休)

(公財) 高槻市文化スポーツ
振興事業団設立35周年



阪急「高槻市」駅より徒歩約8分
JR「高槻」駅より徒歩約13分